

Minutes of ZSS Board of Director Meeting.
ZSS委員会議事録

禅スタディ ソサイエティ、Inc.

委員会 特別会議
1993年3月6日
ニューヨーク市

出席: 島野タイ栄道老師、ジーン バンキエ、ジョン ブレデイ、エド グラッシング、ヴァスケン
カレイジャン、XXXXXXXXXX、フラン ペリエロ、ウिल्キ プレトリウス、島野やすこ、バーナ
ード スピッツ。 ZSS法律顧問ロバート グリーンも同席。

欠席: リチャード ルデイン。

会議は2時05分召集されました。

栄道老師はこの会議の議長としてバーナード スピッツを指名しましたが、その前に2~3表明すべき
事があり、又会議終了後に再び表明するであろうと述べました。 彼は皆を悲しみと混乱に落とし入れ
る原因を作った事を謝罪したい、しかし、この一件が禅スタディ ソサイエティの転換点となってくれ
るよう希望するとのべました。

彼は、デニス ケリーが、LSD を使用するという事実に不同意であるということ以外は彼と好ましい関
係にあると述べました。 彼はサン ムーン コッテイジ (日月庵)で、LSD が使用された事は聞いて
いるのですが、売買が行われた事については、全く知らなかったそうです。 金風接心の後、彼とケ
リーとは長い間話し合いましたが、その会話の中でケリーは栄道老師の方法は時間がかかりすぎる、ア
メリカの方法は、これは LSD を使用する方法なのですが、此の方が早く、効率的であると言いました。
しかし此の時ケリーは以後、LSD は使用しないと約束しました。 二人の一番大きな違いは哲学的なも
のです。 彼はここで会議をバーナード スピッツに渡しました。

ミスタースピッツは、前回の特別会議の論題の概略を説明しました。 次にヴァスケン カレイジャン
が、この委員会のために予め用意した報告書を読み上げました。(コピー参照)これを議事録へ追加し
たい希望です。 主要項目は職業上の違反行為、財政管理に対する疑問、将来の目標と様々な問題です。

1月30日会議の議事録のコピーは、予め会員に配送されていなかったため、バーナード スピッツは
委員会にこれを読み上げてほしいと頼みました。 1月30日と2月6日の会議の議事録に関しては、
ほぼ了解を得ました。

品行、態度の基準

エド グラッシングは、大菩薩禅堂委員会の声明の要約を読み上げました。(コピー参照)ごく短い意
見の交換の後、少数の人が基準の項目を、ロバート グリーンと合同で書き上げるため選定されました。
これは次回で承認を得ることになります。 ヴァスケン カレイジャンは次の会合前に、この原案のコ
ピーを会員のそれぞれに送ってほしいと要請しました。 この会員は、エド グラッシング、フラン
ペリエロと、ロバート グリーンです。

カウンセリング

大菩薩の希望、栄道老師のカウンセリングについて、老師はきっぱりと興味はないと言いつちました。

と連絡をとり、委員会は彼に同情的であり、彼の立場に注意を払っているという事を知らせるのは委員会を代表する一名に限る事という、ロバート グリーンの助言に従うことに同意しました。

との一件は、不安定で非常に敏感な事柄であるため、のみ の応答に当たる事というミスターグリーンの簡単な説明に、皆同意しました。 2週間前の電話による話し合いと、これにひき続く事後の進展を考慮して、ヴァスケン カレイジャンが と応対するのが最適であると、彼を指名しました。 さらに、彼らの結制のために支払われた費用は、返済すべきであるという原則的な意見は一致しましたが、ただし、これは返済を要求された場合に限りです。

個人の通信物の配布について

が、デニス ケリーに送った手紙、又は、, , 或は、栄道老師の手紙のコピーを、委員会のメンバーに配布する、委員長又は書記の任務についての質問が、 よりあり、激論となりました。 この論題は次回に持ち越されることになりました。

1993年の目録、契約

栄道老師は一人の人間が、二つの地域の二つの禅堂の住持を勤める事は非常に困難な事であると述べました。 以前彼は、デニス ケリーと話し合い、大菩薩禅堂の住持の地位を彼に譲り渡す計画だったので、この彼の夢も、ケリーの希望も実現しませんでした。

彼は委員会に対し、彼と彼の妻は、退職の恩典の保証なしに禅スタディ ソサイエティで働いている、此の点を考慮してほしいと要求いたしました。 1993年7月4日まで、時間割を観察しながら現状維持を続けるが、その後は、労働時間による支払い契約に従って働く事にすると決めました。

ヴァスケン カレイジャン、, ロバート グリーンによる “契約委員会” を結成、この三人で契約事項を書き上げ、委員会に提出、7月4日までに承認を得ることと決定しました。